

# 当院で腹腔鏡下多嚢胞卵巣焼灼術を受けた患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究  
「当院で施行した腹腔鏡下多嚢胞卵巣焼灼術の治療効果の検討」  
を実施しています。

「腹腔鏡下多嚢胞卵巣焼灼術を受けた患者さんのひとりひとりに最も適した治療方法は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的として行っています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したかについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、当院で腹腔鏡下多嚢胞卵巣焼灼術を施行された患者さんのうちの一部の方です。

2010年1月1日～2020年7月31日のあいだに、当院で腹腔鏡下多嚢胞卵巣焼灼術を施行された患者さんのうちの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、済生会横浜市東部病院産婦人科佐々木拓幸にて解析されます。結果は学会、論文等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。この研究で収集した試料・情報は、個人が特定できない形にして関連する他の研究で二次利用することがある。その場合は、改めて倫理委員会の審議を受けて実施します。

この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者につたえる予定はありません。

ご不明な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2020年12月31日までに、当院産婦人科佐々木拓幸にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院産婦人科・担当者名佐々木拓幸

電話 045-576-3000

内線 (PHS) 9297

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1